

平成 29 年度第 2 回太良町地域公共交通会議及び太良町地域公共交通活性化協議会
会議録

会議の名称	平成 29 年度第 2 回太良町地域公共交通会議及び太良町地域公共交通活性化協議会
開催日時	平成 29 年 10 月 30 日（月）14：00～
開催場所	太良町役場 3 階 大会議室
会議次第	1 開会 2 町長あいさつ 3 協議事項 (1) 太良町地域公共交通網形成計画（素案）について (2) 運行計画（案）について 4 その他 5 閉会
出席委員	地域公共交通会議委員 20 名中 16 名参加：うち委任状代理 2 名 地域公共交通活性化協議会 19 名中 15 名：うち委任状代理 2 名
事務局	太良町役場 企画商工課 商工観光係
<p>1. 開会</p> <p>2. 町長のあいさつ</p> <p>3. 協議事項</p> <p>議事録署名人を指名。</p> <p>・事務局</p> <p>協議事項の前に（1）前回会議で提示した資料について訂正を説明。 前回、福祉巡回バスの利用者の条件は“登録者のみ”と説明していたが、 正しくは“停留所からしおさい館へは、誰でも利用できる”と訂正する。 訂正のうえ、今回の太良町地域公共交通網形成計画（素案）を作成した。</p> <p>（1）太良町地域公共交通網形成計画策定（素案）について</p> <p>（2）運行計画（案）について</p>	

・事務局

(1) 太良町地域公共交通網形成計画策定(素案)について、
および(2)運行計画(案)についてを一括して説明。

質疑)

・委員

運行計画(案)では月曜日に“しおさい館便”を運行すると記載されているが、
今の開館日は火曜日から土曜日までである。

・事務局

月曜日はしおさい館は休館日であるため、しおさい館には行かずに、結節点を
通り役場等を通る運行ルート(案)になります。

・委員

しおさい館の開館日を見直すという意味か。

・事務局

開館日を検討して頂くとは考えておりません。

・委員

土曜日と同じように水曜日でも中尾への便数が減ってくるかと思うが。

・事務局

ルートに関しては、利用者が利用しやすいように組んでいけたらと思う。

・委員

しおさい館利用者は高齢者が多いため、新しく運行するコミュニティバスついて
は運行前に丁寧に説明をしていただきたい。

・委員

廃止代替線を廃止し福祉巡回バスと一体化した上で、さらに使いやすいコミュニ
ティバスにしようという試みは良いと思う。

しかし、利用者の全てのニーズを満たすことは難しい。

交通結節点の設定のポイントとしては、町の目玉になるような、まちづくりの観
点を入れて決定することが重要。

持続する公共交通のポイントとしては、町の経済的負担にならないようにするこ

とや、町民が支持してくれる公共交通を目指すことが大事。

交通結節点での乗換については、利用者数も大事だが、しおさい館に行く人、通院の人、買い物に行く人など、どういう人が何の目的で乗車しているのかという内訳も重要。また乗換の人数も重要。

利用促進策のポイントとしては、“バスは一部の人のみの交通手段”から“自分の交通手段”という考えを変える意識改革が必要。

そのためには、実際にバスに乗ってもらうことが重要。例えば無料試乗会やマイダイヤ等の取り組みがある。

また、その際に出た意見を聞き、必要があれば変えていくことも必要。

・ 議長

無料試乗会は必要である。

・ 委員

1回くらい無料でもいいと思う。

町民から見て、バスは自分のものだと思えることが大事である。町が提供する、というスタンスではなく、町民が支えるという状態が理想。

小さい町ならではの挨拶をする等、互いの気持ちが通じ合う関係づくりも必要。

・ 議長

運行後も内容の変更を会議で協議しながらやっていきたい。

・ 採決にて協議事項について承認を得る。

4. その他

・ 事務局

次回の協議会の日程を説明。

5. 閉会